

Green 通信 vol.13

令和3年度 第2号
環境推進ワーキンググループ

9月下旬に学生の皆さんを対象に実施した「SDGs（エスディーゼズ）のアンケート」では、SDGsが掲げる17の目標のうち、最も関心が高かった目標は「ジェンダー平等を実現しよう」でした。そこで、今回の通信では「ジェンダー平等を実現しよう」が、SDGsなかでどのように示されているのかをご紹介します。

1. 目標5：ジェンダー平等を実現しよう について

みなさんは、下のロゴをみたことはありますか。このロゴは、ジェンダー平等を実現しようという目標を表現したロゴだそうです。**ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワメントを図る**という目標を掲げています。



2. 女性を取り巻く環境・課題について

- コロナ禍以前から、女性が無給の家事や育児、介護に費やす時間は、**男性の約2.5倍**といわれています。また、女性3人に1人（7億3,600万人）が15歳以降、**生涯で1回以上の暴力**を経験しています。



- 女性の意思決定への参加は、下の円グラフ（女性が占める割合）で示すように、**男女同数になるには依然として程遠い状況**です。

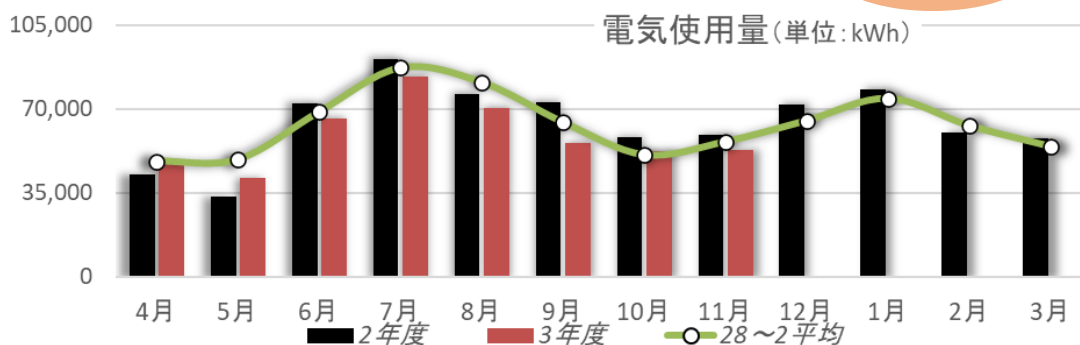


引用：国連広報センター (unic.or.jp)：持続可能な開発目標 (SDGs) 報告 2021 概要

3. 学内の環境状況について

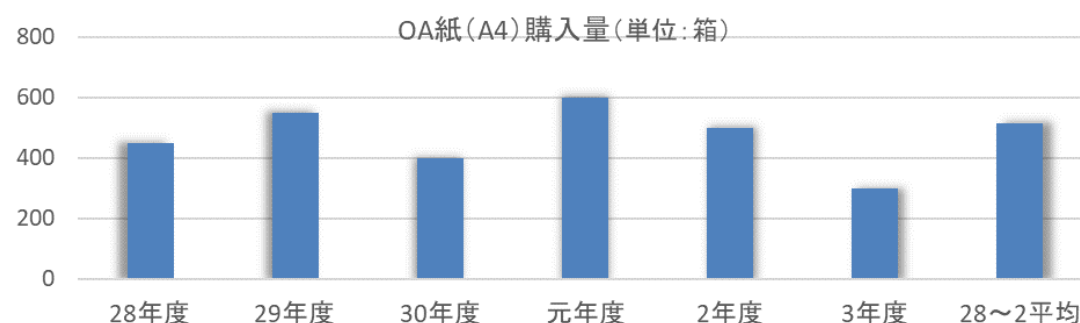
コロナ禍で学内環境に変化がありましたのでご紹介します。

● 電気使用量



昨年度より電気使用量は減少傾向にあります！

● OA 紙購入量



今年度のデータは途中経過ですが、OA 紙購入量は減少傾向にあります！

今回は、SDGs の目標である「ジェンダー平等を実現しよう」の内容を紹介するとともに、学内の環境について考えてみました。一人ひとりが現状や課題を知り意識を変えていくことが、よい環境づくりに繋がります。

引き続き、環境推進活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

